

～高丸山の森づくり情報～



遊学の森便り

第199号
231225

12月の遊学の森のようす



中旬の高丸山です。12月にしては暖かい日でした。ですが山は冬の様相。春が来るのを待ちます。



葉っぱが全て落ちて、あずまやがよく見えます。夏とは森のようすが違いますね。



冬でも青々しているのが、モミやツガ。どちらも植樹しました。大きく育って見上げるほどです。



ナガバモミジイチゴが紅葉していました。きれいなオレンジ色です。草は紅葉がゆっくりでした。




遊学の森の入り口に生えているコナラの紅葉です。赤が強い褐色です。とてもきれいでした。



左のコナラから少し離れたところに生えているコナラは黄色。色が違うのはなせだろうと思います。

■森づくり作業・管理レポート

●みんなの森づくり日記 12月1日～31日

活動内容	活動日	被害箇所	活動団体	作業内容
獣害被害 防除ネット 修復	12月11日	1か所	かみかつ 里山倶楽部 事務局	森づくり区画の外周を囲うネットの見回りと、被害報告です。 今月のネットの修繕は、1か所でした。被害が少なくてほっとしています。 下旬に積雪があり、シカの足止めができるかもと期待しますが、気温が高いので雪が溶けて難しいかな。可能な限り見回りをしていきます。
				 <p>写真左：シカの足跡、右：フン どちらも森づくり区画周辺での撮影</p>

■トピックス

●晩秋から初冬で見られる木の実

森づくり区画や周辺で見られた、いろんな実（種）の紹介です。秋は実りの秋ともいいますので、山のあちらこちらに、形や色、大きさが違う実を見つけました。この植物はこんな実や種をつけるのかと発見できるので、実を探したり、観察して森を歩くのも楽しみかたのひとつです。葉っぱが落ちた後もぜひ、山へお越しください。



ヤマハンノキのぼっくりがありました。ぼっくりを振ると、種が落ちることも。



コバノガマズミの実は、真っ赤です。野鳥が見つけやすそうです。



モミは羽付きの種が、層になって重なっています。風に乗って飛んでいきます。



サルトリイバラの葉のうしろに赤い実を発見！これも野鳥に食べられるかな。



ツル lindow の実は足元にあります。結構大きくて目立ちます。



ツルウメモドキの実はオレンジ色の皮と赤い実のようすがかわいいです。

千年の森ふれあい館（指定管理者：一般社団法人かみかつ里山倶楽部）

〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL：0885-44-6680 E-mail：sennenmori@@kkcatv.jp

※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。http://www.1000nen.biz-awa.jp